

入場無料

平成30年度第1回企画展

武蔵野の

平成30年

5月

19日

土

7月

19日

木

うどん

同時開催 特集展示

「うどん博士 加藤有次先生と武蔵野市」

武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース



江戸時代以来、武蔵野は水に乏しい畑作地帯で、雑穀や麦などを生産していました。その中で小麦を粉にし、練り上げて作るうどんは、地域の人々にとって特別なメニューの一つでした。うどんは、武蔵野の歴史や文化を象徴する食べものと言えます。本展示では、武蔵野の地理的特徴、江戸時代の畑作や水車稼働の様子、畑作の雑穀生産の農業の様子やそれに関わる風俗習慣など、武蔵野のうどんをめぐる歴史と民俗を紹介します。郷土武蔵野の歴史に理解を深め、新たな発見の場ともなれば幸いです。

使用画像：加藤有次先生のうどんづくりの道具と写真（加藤順子氏提供）・慶応3年農間遊世書上帳（武蔵野市保管河田家文書）・水車設置絵図（秋本家文書）



武蔵野市立
武蔵野ふるさと歴史館

協力：武蔵野商工会議所・JA東京むさし

武蔵野のうどん

展示会開催中、下記のような武蔵野のうどんに親しんでいただける各種イベントを開催します。
みなさまのご参加をお待ちしております。



関連イベント

① 講座

うどんづくり教室

武蔵野市域産の小麦を使ったうどんづくりを体験しよう！

日 時 6月23日(土) 午前9時30分～午後2時
対 象 小学3年生以上の児童と中学生(小学生は保護者同伴)
定 員 15名(※超えた場合抽選)
会 場 市民会館
講 師 武蔵野市給食・食育振興財団
費 用 400円(実費予定)
申込み 6月11日(月) 締切(※必着)

申込みフォーム ▶



② 講演会

「武蔵野の食文化」(仮称)

武蔵野台地のうどんや粉食などの食文化についての講演。

日 時 7月1日(日) 午後1時30分～3時
対 象 どなたでも
定 員 50名(※超えた場合抽選)
会 場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース
講 師 増田 昭子氏
(立教大学アジア地域研究所特任研究員)
申込み 6月18日(月) 締切(※必着)

申込みフォーム ▶



無料!!

③ 落語会

「三遊亭右左喜落語会 ～教育委員は、噺家～」

教育委員の小出正彦氏は、浅草演芸ホール、新宿末広亭などで活躍する真打の落語家の三遊亭右左喜師匠。「時うどん」などを披露いたします。

日 時 6月30日(土) 午前11時～(午前10時30分開場)(約1時間)
対 象 小学生以上
定 員 80名(※超えた場合抽選)
会 場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース
出 演 三遊亭右左喜(小出正彦教育委員)
申込み 6月17日(日) 締切(※必着)

申込みフォーム ▶



無料!!

④ 展示解説

展示担当の学芸員が解説します。

日 時 7月8日(日)・7月14日(土)
午後1時30分～(30分程度)
対 象 どなたでも
会 場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室 ほか
講 師 担当学芸員
申込み 不要
(開始時間前に展示室前にお集まりください)

無料!!



申込み方法

- ①に参加ご希望の方は、上記締切日までに往復はがきまたは専用申込みフォームにて①講座名「うどんづくり教室」②ご住所③お名前(ふりがな)④電話番号⑤学校名⑥学年⑦Eメールアドレス(お持ちの場合)を明記のうえ、歴史館「うどんづくり教室」係までお申込みください。
- ②③に参加ご希望の方は、上記締切日までに往復はがきまたは専用申込みフォームにて①講座名「食文化講演会」または「落語会」②ご住所③お名前(ふりがな)④電話番号⑤Eメールアドレス(お持ちの場合)を明記のうえ、歴史館「食文化講演会」または「落語会」係までお申込みください。または、返信用はがき1枚をご持参のうえ、直接 歴史館事務局までお越しください。

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ/駐車スペースはございません(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

入場無料

